

前回委員会における主な委員意見

前回委員会(H29.9.5)における主な委員意見

- (1) 大都市はヒト・モノ・カネ・情報が集積しやすく、もともとパブリックセクターが関与しなくとも「知的対流拠点」が形成されやすい地域と考えられる。そうした中で、パブリックセクターの関与がある事例では、どういった観点で関与しているかを整理するとよいのではないか。
- (2) パブリックセクターの関与がなく取り組まれている大都市における知的対流拠点の事例整理を通じて、なぜ取り組まれているかを解明していくことが重要なのではないか。
- (3) 大都市における「知的対流拠点」を活用したがうまく行かなかった事例を整理するとよいのではないか。
- (4) 交通インフラの整備が進展している中、地方企業がなぜ大都市における「知的対流拠点」を活用するのか。
- (5) 二次産業のみならず、農林水産業のような一次産業分野におけるマッチング促進の取組はどのようなものがあるのか。
- (6) 地域における新陳代謝を、スピード感をもってどのように促進するのか。